

滞標

みおつくし 第十号

防災用缶詰 寄贈

未利用資源を活用

一月二十八日、枕崎市役所で三年食品工学科の生徒が開発した防災用缶詰の贈呈式が行われました。

防災用缶詰は、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業での取組で、天然ブリを使った2種類の缶詰です。今まで授業や実習などで学んだ知識を応用し、枕崎港で水揚げされる脂の乗りがよくない未利用ブリを、「みそバター煮」と「赤ワイン煮」に仕上げました。

贈呈式に出席した開発メンバーの一人、駒水佑次さん(枕崎別府中出身)は、「栄養と味を一番に考え多くの食材を使った。その分、栄養成分を計算するのに苦労したが、自分たちが目指していた防災用缶詰が完成し嬉しい。また、地域にも貢献することができ誇りに思う。卒業後は枕崎市内の食品関係の仕事に就くが、この経験を生かしていきたい」と話していました。



企業訪問を実施

若者定住促進事業の一環として、二年生の二クラスが企業訪問を実施しました。

★海洋科栽培工学コース

飼育魚種や飼育方法の違いを訪問し、進路を考える際、参考となる良い機会となりました。中村和泰さん(山川中出身)は「企業選択の幅が広がり、進路を考える上でとても有意義な訪問でした。進路実現に向けて努力していきたい。」と話してくれました。



★食品工学科

地元の企業一社を訪問しました。会社の概要説明だけでなく新商品開発に関する取組の紹介や卒業生からの活動報告、進路実現へのアドバイスをいただきました。今回企業の訪問を経て、県内に就職を希望している下木原遥斗さん(枕崎中出身)は「会社の特徴や会社が求める人材がよく分かりました。求める人材に近づくために、頑張りたい。」と意気込んでいました。企業訪問を通して、自分の進路について改めて考える良い機会になりました。



拓青実習

小型実習船「拓青」による実習は、すべての学年・学科で実施されます。

二月三・四日に二年海洋科海洋技術コースの生徒が拓青実習を行いました。出港時は肌寒い中でしたが、今回の実習である底物一本釣りに取り組んでいると、寒さも忘れていたようです。



また、生徒達は二学期に薩摩青雲丸での実習を終えたばかりですが、その成果もあり、船酔いをする生徒もいませんでした。それぞれ釣果もあり、二学年最後の拓青実習は、よい思い出になりました。

国家資格に挑戦



情報通信科では無線従事者国家資格の取得に取り組んでいます。馴染みがない世界だと感じるかもしれませんが、人工衛星や飛行機、そしてパトカー等、様々な場面で無線通信が活躍しています。この無線通信のスペシャリストになるため、一年生で基礎固めを行い、二年生からは一級(大卒程度)、又は、二級(短大卒程度)の

資格試験の合格を目指します。一夜漬けではなく、毎日、少しずつ努力することで、毎年、殆どの生徒が合格し卒業していきます。

柔道部



今年度、県総体が中止となり、新人戦と選手権の二大会のみが開催されました。新人戦では団体戦ベスト八個人戦は出場選手全員が初戦もしくは二回戦敗退という結果に終わりました。その悔しさをバネに望んだ今回の選手権大会は個人戦のみの開催となりました。結果は、一年海洋科石原太陽さん(里中出身)が男子六十六kg級で準決勝まで勝ち進み、見事入賞することができました。一年生ながら堂々とした試合運びでした。部員は少ないですが、全国大会出場を目標に日々頑張っています。【写真右側が石原太陽】

行事予定

3				
25	19	17	10	1
木	金	水	水	火
修了式 離任式	合格者集合	薩摩青雲丸第三次航下船式 合格者発表	学力検査	卒修式 学力検査・自宅学習(15)

保護者の皆様へ

本校は「信頼される学校づくり」を目標に生徒・保護者・職員・同窓会が丸となり地域・学校の活性化に取り組んでいます。御心配・不安なことがありましたら、いつでも御連絡ください。 TEL 0993-76-2111 教頭まで